

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	神経内科学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部	学 期	後期	教室名	802
担 当 教 員	山元 昭彦				

実務経験と その関連資格	作業療法士として身体障害領域に勤務。 身体領域で脳血管疾患対象者に対し各種心身機能・活動・面接に関する評価を実施。
-----------------	--

《授業科目における学習内容》

- ・1年生で学んだ解剖生理学を基に教科書に沿って、神経疾患各論の講義を行う。
- ・講義ごとに、各疾患について説明ができる。
- ・国家試験問題を解き、各疾患の理解を深める。

《成績評価の方法と基準》

定期試験:60% 小テスト:40%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:標準理学療法学・作業療法学 神経内科学
参考書:標準理学療法学・作業療法学 解剖学、生理学ハンドブック、シンプル生理学

《授業外における学習方法》

- ・解剖生理学で学習した脳、脊髄、末梢神経、神経の経路の復習
- ・神経内科学の教科書、配布資料の予習・復習

《履修に当たっての留意点》

1年次の解剖生理学で学習した脳、脊髄、末梢神経、神経の経路などの知識が必要です。
毎回授業開始時に小テストなどを実施し、知識の確認をしていきます。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	神経系の解剖と機能を理解し説明できる。	・教科書 ・配布資料	1年次で学習した神経系に関する解剖学、生理学教科書:P13~31
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 神経内科学序論		
第2回	授業を通じての到達目標	神経症候について理解し説明ができる。	・教科書 ・配布資料	教科書:P68~P71 P76~85
	各コマにおける授業予定	意識障害、運動麻痺、錐体路徴候、筋萎縮		
第3回	授業を通じての到達目標	脳血管障害の分類を理解し、それぞれの病因、特徴的的症状を理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P168~P182
	各コマにおける授業予定	脳血管障害(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)		
第4回	授業を通じての到達目標	片麻痺の回復過程を理解し、脳血管障害の急性期、回復期のリハビリテーションを理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P183~196
	各コマにおける授業予定	脳血管障害のリハビリテーション		
第5回	授業を通じての到達目標	正常の嚥下のメカニズムについて理解する。 嚥下障害の評価法、リハビリについて理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P154~160
	各コマにおける授業予定	嚥下障害		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の概要を理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P104～148
	各コマにおける授業予定	高次脳機能障害 (失語症、失認、失行、記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会行動障害)		
第7回	授業を通じての到達目標	運動失調の分類を理解し、特徴を学ぶ。運動失調の検査法と治療法について理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P91～95
	各コマにおける授業予定	運動失調		
第8回	授業を通じての到達目標	変性疾患・脱髄疾患の定義を理解し、各疾患について症状について理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P260～268
	各コマにおける授業予定	変性疾患・脱髄疾患		
第9回	授業を通じての到達目標	変性疾患・脱髄疾患の定義を理解し、各疾患について症状について理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P247～259
	各コマにおける授業予定	錐体外路の変性疾患		
第10回	授業を通じての到達目標	外傷性脳損傷の分類と、脳挫傷とびまん性軸索損傷の発生メカニズムを理解し、損傷の好発部位、症状を学ぶ。	・教科書 ・配布資料	教科書:P205～211
	各コマにおける授業予定	外傷性脳損傷		
第11回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷による症状と随伴症状、合併症を理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P212～222
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷①		
第12回	授業を通じての到達目標	脊髄損傷の評価法と分類、予後について学ぶ。	・教科書 ・配布資料	教科書:P212～222
	各コマにおける授業予定	脊髄損傷②		
第13回	授業を通じての到達目標	末梢神経損傷の種類と症状について理解する。 その症状に対する検査法について理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P269～277
	各コマにおける授業予定	末梢神経障害		
第14回	授業を通じての到達目標	脳腫瘍の分類と頭蓋内腫瘍の症状発現メカニズムを理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P198～204
	各コマにおける授業予定	脳腫瘍		
第15回	授業を通じての到達目標	筋疾患について理解する。	・教科書 ・配布資料	教科書:P290～293
	各コマにおける授業予定	多発性筋炎、重症筋無力症		